

七尾市防災まちあるき実施報告

令和6年能登半島地震により液状化被害等を被った七尾市は、揺れや地盤沈下等の影響で市民生活に支障が出ています。日本応用地質学会 災害地質研究部会では、これらの地震による地盤変状等を現地で確認するとともに、地域の方々と共同で街歩きを行い、意見交換を行いました。今後、応用地質学的な情報・見解と干渉 SAR 解析による分析を踏まえて、地域の皆さんが「地震後の地域のハザードを知る」ことを支援していく予定です。

期 日：2025 年 8 月 2 日（土）～3 日（日）

対 象：石川県七尾市 御稜地区（8月2日）・袖ヶ江地区（8月3日）

主 催：七尾市地域づくり支援課

香川大学創造工学部

日本応用地質学会 災害地質研究部会

【8月2日：石川県七尾市 御稜地区】

行程

09:30 学会参加者集合（七尾駅前）

10:00～全体顔合わせ（復興商店ハウス）

10:30～11:30 まち歩き（道の駅～神戸川河口～昭和町岸壁～桜川河口付近～つつじが浜～なぎの浦）

11:30～12:00 振り返りミーティング（御稜地区コミュニティセンター）

参加者

地域の方（地区代表） 5 名

大学・学会参加者 12 名

【8月3日：石川県七尾市 袖ヶ江地区】

行程

10:00～集合・顔合わせ（道の駅能登食祭市場）

10:30～12:00 まち歩き（七尾マリンパーク～府中町～湊町～矢田新町）

12:15～13:00 振り返りミーティング（袖ヶ江地区コミュニティセンター）

参加者

地域の方（地区代表 ほか） 8 名

大学・学会参加者 12 名



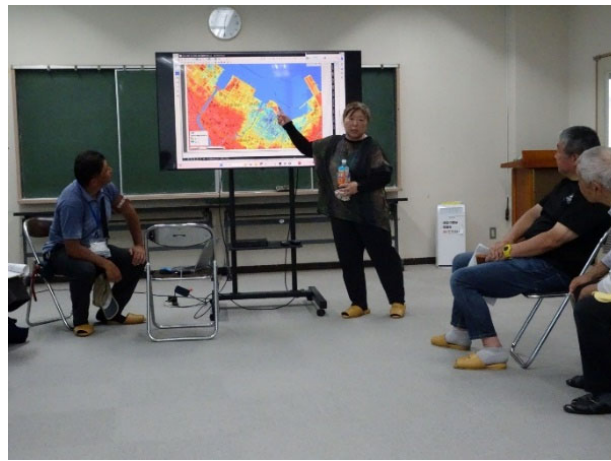
神戸川周辺の浸水



なぎの浦港湾施設の浸水



道の駅周辺の地盤沈下



まち歩き後の振り返りの様子



御祓地区まち歩き参加のみなさん



袖ヶ江地区街歩き参加のみなさん